

## 授業科目

## 臨床生理学実習I

担当教員名 渡邊 博昭	対象学年	3	対象学科	臨床
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	45

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	○	◎

## 授業の概要

1. 心電図の記録とデータの整理を行う。
2. 心臓超音波像の描出と計測を行う。

## 授業の目的

臨床生理学Iの知識を基礎に、循環器検査法について技術と心得を習得する。

## 学習目標

1. 生理検査の心得を説明できる。
2. 心電図計を操作できる。
3. 心電図の判読の流れを説明できる。
4. 負荷心電図の波形の変化と注意点を説明できる。
5. 心機能検査法を説明できる。
6. 心臓超音波装置を操作できる。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1-4	心電図検査 1 正常心電図の記録と整理	実習（心電図の記録を行う）	渡邊 博昭
5-8	心電図検査 2 電極の付け違いとアーチファクト	実習（記録不良な心電図波形を理解する）	渡邊 博昭
9-12	心電図検査 3 正常心電図の記録	実習・実技（心電図の記録）	渡邊 博昭
13-16	心臓超音波検査 1 正常心臓超音波像の描出と記録	実習（心臓超音波像を描出する）	渡邊 博昭
17-20	心臓超音波検査 2 正常心臓超音波の計測と記録	実習（心臓超音波の計測を行う）	渡邊 博昭
21-24	心臓超音波検査 3 正常心臓超音波像の描出	実習・実技（正常心臓超音波像の描出）	渡邊 博昭

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	最新臨床検査学講座 生理機能検査学	東條尚子、川良徳弘 他	医歯薬出版	2017年	6,000円+税	
参考書						
その他の資料	配布資料					

## 評価方法

レポート50%、実技試験50%にて評価する。

## 履修上の留意点

臨床生理学Iで学んだことをしっかりと認識して実習に臨むこと。知識が不足している場合は実習に参加できないことがある。積極的に実習に取り組み、全ての実習項目に出席し、かつ全てのレポートを提出すること。参考書は生体計測装置学でレポート作成等に利用して下さい。

## オフィスアワー・連絡先

月曜日 3・4限、火曜日 3・4限 N303研究室 hiroaki-watanabe@nuhw.ac.jp